**「東日本大震災 避難所からの〈声〉を聴く」**

**—3.11から5ヶ月の道のり—**

**【講師】**

**阿部　慶吾（前石巻市総合福祉会館長、元石巻市立養護学校長）**

**【内容】**

**3月11日に発生した東日本大震災において、宮城県石巻市は死者3151名、行方不明者890名と、市町村として最も大きな被害を受けました。内陸部に位置する市街地は都市機能をほぼ取り戻しているものの、津波被害の大きかった海沿いエリアは復旧が遅れており、市内での地域格差が目立っています。ご自身も被災者である阿部慶吾氏は、石巻の海沿いエリアにある湊小学校避難所で発災直後から医療班のリーダーとして活動されてきました。また、あの3月11日には、独自の判断で避難所に集まった人々を安全な場所へと移動させ、多くの命を救った経験をお持ちです。この度、阿部氏の来阪にあわせてお話を聴く機会を持てることになりました。**

**「東日本大震災での経験と今」**

**「身をもって感じた、大災害時に本当に必要なもの」**

**など、貴重なお話をぜひお聴きください。参加者からの質問にも、できるだけ多く答えていただく予定です。**

**【日時・場所】**

**８月１９日（金）１８時より（２時間程度）**

**アイ・スポット　　　大阪市中央区今橋4－1－1　淀屋橋odona2階**

**Tel 06－4866－6803**[**http://www.city.osaka.lg.jp/keikakuchosei/page/0000018184.html**](http://www.city.osaka.lg.jp/keikakuchosei/page/0000018184.html)

**【コーディネーター】**

**佐藤　友亮　（大阪大学大学院医学系研究科）,青山ゆみこ　（140B）,**

 **大迫　力　　（140B）**